

☆第1号議案 平成26年度<事業報告>(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

第46回通常総会において承認された平成26年度事業計画に基づいて、全国商工会連合会による助成金を活用した「第48回なるほど展」を初めとする各事業を、会員の皆様のご協力のもと、多くの関係機関、講師及び審査員の先生方のお陰をもって初期の目的を達成することが出来たことを、感謝を込めてご報告いたします。

**第48回なるほど展の開催**

- 1.会期 平成27年2月18日(水)～26日(木)
- 2.会場 東京芸術劇場 地下1階 アトリエ ウエスト・アトリエイースト(18日～26日)、5階 シンフォニースペース・ギャラリーII(23日～26日)、その他
- 3.後援 文部科学省 厚生労働省 特許庁 東京都 (公社)発明協会 日本弁理士会  
日本放送協会 読売新聞社 日本商工会議所 (公財)日本編物手芸協会

会員の努力・成果の発表・販売の場であると同時に、公募発明展の発表の場であり、発明・アイデアに関心ある人々の様々な問題に応える契機ともなる「なるほど展」は、協会にとって1年間の活動の集大成と位置づけられますが、ことに本年は特別なものとなりました。

全国商工会連合会から「地域力活用市場獲得支援事業 地域振興等期間主催型 広域展示販売・商談会補助事業」という大変に長い名前の大きな補助金が受給できることにより、第48回なるほど展はスケールを拡げると共に、外部スタッフの起用によって準備・運営における会員の負担軽減をはかることができました。

**<成果>**

1. 発明コンクール

助成金を受託できたおかげで十分な宣伝ができ、発明そのものについて高い感心を引き寄せることができました。次回はぜひコンクールに応募したい！という声も多く、発明への感心も高まりました。

2. 即売会

テレビや新聞の扱いが大きかったことは売上に大きく貢献しました。今まで資金面で実現しなかった商品説明DVDやなるほど物語（個人毎1頁の冊子）を作成でき、出品者とバイヤーの双方から大変好評でした。また会場には通販会社や問屋の来場が多く見受けられました。都営の芸術の殿堂という会場本来の目的により、本年も販売行為への制約を多く受けることになりましたが、前年の経験による「サジ加減」で上手に乗り切られました。

3. 発明なんでも広場及び発明をモノにする公開講座

発明家の来場者から「今までの悩みがこの期間毎日通うことで全て解決して嬉しかった」などのお礼状をいただき、来年も是非参加したいといった声も寄せられました。出品者だけで

なく、広く発明家の経済活動（商品化や販路開拓）を底支えすることができたことを実感しました。また、東京都の担当者が「中小企業とのアイデアマッチングを行いたいとちょうど考えていた」とテレビを見て来場されるなど、様々な角度から高く評価されたイベントとなりました。商談会では、把握している商談件数が28件となりました（この内5,6件が成約にむけて商談中）。

#### 4. 全体

このたびは助成金に言葉通り助けられ、大変立派なイベントとして開催することができました。社会的発明商品の便利さ楽しさ、そして経営的メリットが認知され、イベント終了後も取材や問い合わせが実際増えました。

#### 5. そして、皇室より常陸宮妃殿下にご視察の榮を賜ることができ、本展開催の社会的意義の重みと責任を実感しました。

#### 販売イベント

○神奈川県の小田急線新百合ヶ丘駅近「OPA」の販売イベント、同じく小田急線海老名駅近「〇一〇一」の販売イベントに希望者が参加しました。

○助成金事業の一環として、平成27年2月1日～4日「新宿駅西口広場イベントコーナー」にて、第48回なるほど展出店希望者がプロによる実演販売の特訓を受けながら販売しました。

#### 会計より

○今年度は協会の会計に加えて助成金の会計がありました。助成金は、1つの出金ごとに、支払伺書、仕様書、見積書、相見積書、納品書、積算請求書、完了報告書、  
〔契約書〕他証拠書類などが必要で、処理が完了するのに6月までかかりました。

○協会の会計の方では、前会計担当副会長が自宅に持ち帰った会計関係の書類がようやく本年の5月19日に返却されたということで、それまで確認できない部分がございました。

※売上金銀行振込時の銀行リスト等一分確認できない書類があり、現在調査中です。

※キャッシュカードは返却されないませんでしたが新しく作り直し無事に運営されています。

#### 常会（企画）

ほぼ毎月1回の常会を開催しました。

26年 4/18	睦化工 株式会社 様	話題の3Dプリンタを目の前で体験
5/29	有限会社 南信化工 様	どこまでも奥が深い「色々な樹脂」の話
6/28	総会後のミニ常会	親睦を兼ねた会員による商品紹介
7/5	双葉工芸印刷 株式会社 杉浦陽一郎先生	商品の見せ方、伝え方
8/22	発明談義	みなさんが講師:出願済作品
9/25	株式会社 エイス社長 山田歩先生	アイデアを商品化する道しるべ(ウィメイク主宰)
10/29	中沢信子会長	自分の夢をかなえた「私の物語」、他
11/26	株式会社 サカエ工業社長 池添亮先生	講演、プラスチック製品のプレゼン
12/26	見学会 ミニ忘年会	凸版ミュージアム見学・活版印刷の体験、食事会

27年 1/28	売れるカリスマ販売者 丸山秀樹先生	新年会、販売テクニック指導
2/18~26	第48回なるほど展	
3/30	①ベテラン会員3名・新会員3名	①商品化への道 体験談 ②な展のビデオ鑑賞
4/28	株式会社 樋(かや) 吉本翔太先生	縫製注文の仕方、実例を基に素材や縫製方法

これとは別に、

- ・10月29日と11月26日に商工会連合会による助成金を活用した、第48回なるほど展のための「商品ビデオ撮影会」を行いました。
- ・昨年末、広瀬写真スタジオで第48回なるほど展出店者の商品写真撮影を行いました。
- ・11月の常会で2度目のサカエ工業様とのマッチング会を行いました。
- ・平成27年2月1日～4日の新宿駅西口の販売イベントでは、カリスマ実演販売者を招いて、販売のノウハウを学びました。

### 広 報

なるほど新聞の発行

マスコミへの対応

マスコミへの取材依頼

常会情報の告知欄投稿

ウェブページの更新

### 総 務

- 理事会議事録作成
- 法務局に辞任届、就任届の提出
- 常会の準備、会費の集金
- 事務用品の購入
- 後援団体への公文書作成、担当者との調整、ご挨拶など。
- 理事会の招集

### 理事会の開催

理事会はほぼ毎月1回以上開催しました。例年の議題に加えて、芸術劇場でのなるほど展の開催について話し合いました。

### 平成25年度理事会開催報告

第1回 4/22	① 下北沢トライアル店舗、及び、なるほど展の売り上げ報告 ②今後なるほど展ではバーコードの使用を検討 ③なるほど展の反省 ④仮払い金の請求と支払について ⑤4月1日付で公益から一般社団法人へ移行
第2回 5/29	① 月毎の会計報告について②26年度の事業計画を検討 ③商品審査について
第3回 6/19	① 会計監査の報告 ②投票で理事を選出 ③6月26日の総会後の常会について
臨時理事会	① 亀岡紀代子理事が新会長に就任 ②仕事の担当者を決める、次回に持ち越し

6/29	
臨時理事会 7/14	① 東武百貨店でのなるほど展開催が不可の場合の対策について ②前執行部の事務員への退職金増額支払いについて③販売における売上金の分配について ④商品審査について ⑤仕事の分担の検討 ⑥事務員の採用について
第4回 7/20	① 理事の役割分担の決定と役割表の作成 ②会計報告 ③助成金を使っての、東京芸術劇場でのなるほど展の役割について ④なるほど展の企画検討
第5回 8/24	① 定款の確認 ②協会宛て郵便物の取り扱いの確認 ③ 電話転送に関する件 ④ なるほど展の1次審査の日程と審査員について ⑤な展サポーターの検討
第6回 9/29	① 亀岡会長辞任に付、中沢信子新会長就任 ②飯田孝子副会長辞任に伴い、網代理事が副会長に選出 ③な展応募状況と1次審査、ヤマト見積りの報告 ④電話転送対応の件
第7回 10/29	① 会員の新商品審査 ②1次審査報告 ③ ウェブレターの使用について ④商品撮影について ⑤新宿西口での販売申込みと他の販売イベントについて
第8回 11/20	①会計に関する報告 ②助成金運営会議の報告 ③撮影会の手伝いについて ④12月常会の検討 ⑤ 新百合ヶ丘、海老名各販売イベントについて
第9回 12/26	① 2次審査の報告 ②来年度からのな展募集要項の記載内容について ③新百合ヶ丘販売実績と今後のイベントの検討 ④会計の経理処理の外部依頼の件
第10回 H27/3/7	① なるほど展の報告と反省 ②入会希望者への対応 ③助成金事業の報告 ④ 各販売の売上金の清算について ⑤3月常会の検討

## ☆第2号議案 平成27年度<事業計画(案)>

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

発明考案の奨励普及を通して、文化的生活レベルの向上と科学技術の振興に寄与することを基本方針とし、本年度も、新規性・進歩性に富んだ発明考案の奨励に努め、次の活動をすすめます。

### 第49回なるほど展の開催

平成27年6月13日、14日の2日間、東京国際フォーラムにて特許庁130周年記念イベント「TOKYO IP COLLECTION 2015」が開催されました。これに婦人発明家協会が全国の発明団体の中でただ一つ、展示招待されました。この余勢を借りて「第49回なるほど展」に向けて

今年はさらに公開された特許情報を基に全国の発明家に、発明コンクールの応募を呼び掛けます。コンクールについては例年通りの方針で平成27年7月より募集要項配布、開催は 平成27年2月～3月の予定。

**通販事業を開始** ・・・存続以来の懸案事項であった、通販事業を早期実現に向けて検討しています。